

同刻家庭祈り会

2022年6月15日(水) 19:15～ 各家庭で

☆祈り会プログラム

- ・ 賛美 ♪主が来られる日まで
- ・ 祈り ※すべての祈りの場に、主の確かな臨在がありますように。
- ・ 信仰の先輩の言葉 ※声に出して読んでみてください。
- ・ 聖書拝読 コリント I 13章、14章1節
 ※聖書を音読し、私たちの心と体と魂で、主のみ旨を悟らせていただきますよう。
- ・ 御言葉の分かち合い
 ※教えられたことを互いに分かち合いましょう！恵みが2倍3倍とあふれます。
 一人で祈り会をしている方は、祈りのノートに書き残すことをお勧めします。
- ・ 祈 禱 ※すべての信徒が心を一つにして祈ることができますように。
- ・ 主の祈り ※すべての栄光を主に。

☆賛美「主が来られる日まで」

主が来られる日まで この道を歩む 険しい道 十字架を背負い
この道の果てで 愛する主に会える 栄光の我が主 我を迎える
主の来られる日まで 立ち上がり 進みゆく
主の栄光あふれる日 立ち上がり 賛美せよ
愛する我が主 救いの神
栄光の我が主 王なる主イエスよ

☆信仰の先輩の言葉

D.M.ロイドジョンズ博士（イギリス1899－1981） 20世紀最大の説教者の一人
第二次世界大戦中ドイツ空軍の激しい空爆の中でも堅実に礼拝を守り続けた

コリント人への手紙第一 12～14章より

「愛を追い求めなさい。また、御霊の賜物、特に預言することを熱心に求めなさい。」

むしろ、パウロはこう言っているのである。もし本当に賜物（聖霊のバプテスマ）がほしいなら、恵みを捜し求めなさい。賜物を得る最高の方法は、主の愛を捜し求めることである。あなたへの主の愛、主イエスのあなたの愛を捜し求める事である。あなたがこの愛で満たされたなら、ようやくあなたは最高の賜物を得るだろう。それが賜物を得るための、とりわけ優れた方法である。

これが何世紀にもわたって聖徒たちの方法であったように、疑いもなく新約聖書の方法であった。直接的に賜物を探し求めてはならない。間接的に探し求めなさい。主イエスを探し求めなさい。主の愛を探し求めなさい。主の栄光を探し求めなさい。主の知識を探し求めなさい。証人となるための力、主を証しする力を探し求めなさい。主への愛で満たされなさい。そうすれば、賜物を得るだろう。もしそうしないなら、こうなるだろう。あなたは異言を語り、天使の言葉を語るかもしれない。しかし、あなたには愛がないので、「やかましいどらや、うるさいシンバルと同じ」になるだろう。覚えておくことだ。あなたは異言を語るだろうが、それは全く無価値だという事を。「私が預言の賜物を持っており、またあらゆる知識に通じ、また、山を動かすほどの完全な信仰を持っていても、愛がないなら、何の値打ちもありません。」何の益にもならないのである。

言い換えれば、処方箋はこれである。――主イエスを探し求めなさい。主への愛を、主のいのちを探し求める事だ。あなたの存在の核心部分で主イエスを知ることを探し求めなさい。主への愛で満たされることを探し求めなさい。そうすれば賜物を受ける事であろう。

☆祈りの課題

1 みことばから導かれたことを祈り合いましょう

父なる神様、御子なるイエス様を通して本物の愛を示してくださり、真の愛で私を愛してくださり、ありがとうございます。

イエス様、私はあなたをこころから愛します。イエス様、あなたは寛容であり、親切です。ねたまず、自慢せず、へりくだっておられ、愛に満ちておられます。

私にはそのような愛はありません。しかし、愛そのものであられるイエス様が私と共にいてくださるから、私は愛の業に大胆に進むことが出来る事を感謝します。私の願いの全てはイエス様あなたです。

聖霊様の助けによって、心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くして、主を愛する者としてください。

2 イスラエルの平和の為に

エルサレムの平和のために祈れ。おまえを愛する人々が栄えるように(詩篇 122:6)

わたしの名でイスラエル人のために祈るなら、わたしは彼らを祝福しよう。(民数記 6:27)

真の平和はイエスキリストを受け入れる事。イスラエルの民がイエス様を救い主として信じ、イスラエルに救いと平和が訪れますように。

3 ウクライナと世界の平和の為に

ウクライナをはじめ、世界では戦争、紛争によって多くの人々が傷つけ合い、愛する人を失い、大切なものを日々奪われています。どうぞ彼らの上に格別な癒しと助けをお与えください。1日も早く、主の御力による解決の道へと進ませてくださいますように。

私にできることがあるならば、速やかにお示しくださり、主の愛を現わす者とさせていただきます。

私の家族、肉親の事のように、私たちを切なるとりなしの祈りへと導いてください。

4 日本のリバイバルの為に

主は仰せられた。「今ここで、わたしは契約を結ぼう。わたしは、あなたの民すべての前で、地のどこにおいても、また、どの国々のうちにおいても、かつてなされたことのない奇しいことを行なおう。あなたとともにいるこの民はみな、主のわざを見るであろう。わたしがあなたとともに行なうことは恐るべきものである。」(出エジプト記 34:10)

あなたの約束の驚くべき御業を速やかに、この国に現わしてくださいように。

主よ。いま彼らの脅かしをご覧になり、あなたのしもべたちにみことばを大胆に語らせてください。(使徒 4:29)

悪魔、悪霊の惑わしによって脅かされているこの日本。この民に日本の教会が、クリスチャンが、みことばを大胆に宣べ伝えるようにしてください。

教会に与えられた、十字架の勝利による権威を豊かに用いて、悪魔に惑わされている人々を解放し、不安と恐れ失望の中にいる人々をキリストの元へと取り戻させてください。

主がシオンの捕われ人を帰されたとき、私たちは夢を見ている者のようであった。
そのとき、私たちの口は笑いで満たされ、私たちの舌は喜びの叫びで満たされた。
(詩篇 126:1-2)

その時、人々があなたを求めてあなたの教会へ押し寄せてくるのを見て喜びで満たされることを信じます。その働きの為に日本の教会とクリスチャンを豊かに用いてください。

5 グローリアチャペルに与えられた使命について

ヨハネは水でバプテスマを受けたが、もう間もなく、あなたがたは聖霊のバプテスマを受けるからです。(使徒 1:5)

聖霊のバプテスマを受ける事は、イエス様、あなたのお約束であることを感謝します。

聖霊様によって、キリストと共にある事の素晴らしさを霊的に理解し、栄えに満ちた喜びへと引き上げられますように。

喜びが生ける水の川として教会から溢れ流れ出し、土崎、秋田、日本、全世界の人々を滅びから救いへ、死から命へと導き、教会が生きたキリストの体として豊かに用いられますように。

礼拝が主の臨在で祝され、メッセージ、賛美、祈りが聖霊様の力であふれますよう。

この世には私たちの愛する人々が大勢おりますが、一緒に天の御国へ行きたいと切に願います。家族に、愛する人々にイエス様の事を、御霊の力によって大胆に語らせてください。

まずキリストとの関係、信仰のリバイバルを私の内側に与えてくださいますように。

その信仰の炎が教会全体に行き渡り、教会に大リバイバルが起こされますように。

すべての祈りに心を合わせ、イエス様の尊い御名によってお祈りします。アーメン！